

阪堺電気軌道安全報告書

(2013年度版)



この安全報告書は、当社における軌道輸送の安全の確保のための取組みや安全の実態をまとめたものです。

この報告書を、お読みいただき、ご意見・ご感想をお寄せください。

1. 利用者はじめ地元の皆さまへ

当社の軌道事業に対しては、日頃のご利用とご理解をいただき誠にありがとうございます。

当社は、大阪で唯一の路面電車であり、お客様の「安全」を守り「安心」をお与えるのが軌道事業に課せられた使命と捉え、日々コンプライアンスとともに安全輸送に努めております。

平成25年度（2013年）においても、堺市および堺市民のみなさまをはじめ多くの方々にご支援を賜り、2月には超低床車両の2両目第1002号「紫おん」が搬入、3月から天王寺駅前—浜寺駅前間の営業運行を開始いたしており、みなさまには心からお礼申し上げます。

なお、本報告書は、軌道法に基づき、輸送の安全確保の取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。

皆さまからのご意見を輸送の安全に役立てて参りたいと存じますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

阪堺電気軌道株式会社
取締役社長 外濱 道明

2. 基本方針と安全目標

（1）基本方針

当社は安全第一の意識をもって事業活動を行なえる体制の整備に努めるとともに、軌道施設、車両および社員を総合活用して輸送の安全を確保するために「安全管理規程」を定め、会合など機会あるごとに全員で朗唱し、社長以下従業員全員に周知・徹底し新しい取り決めに沿って活動いたしております。

- ① 安全の確保は、輸送の生命である
- ② 規程の遵守は、安全の基礎である
- ③ 執務の厳正は、安全の要件である
- ④ 事故・災害時は人命救助を最優先とし、迅速に行動する
- ⑤ 常に状況の把握に努め、情報は迅速・正確に伝える
- ⑥ 常に問題意識を持ち、業務改善に努める

(2) 安全目標

2013年度の安全目標は次のとおりとし、これまでの取り組みを継続しつつ基本動作、確実な作業の徹底をはじめとしたソフト対策、軌道更新等を含むハード対策を講じ、輸送の安全に取り組みました。

区 分	項 目	内 容
定量的な 目標	重大責任事故	「0」件とする。
	労働災害事故	「0」件とする。
	取扱ミスによる 輸送障害	「0」件とする。

3. 事故等の発生状況とその再発防止措置

(1) 軌道運転事故

降雪によりパンタグラフが離線したため、電車運行に乱れを生じさせご利用のお客さまをはじめ多くの方々に大変ご迷惑をおかけしました事を、深くお詫び申しあげますとともに、引き続き事故防止ならびに電車遅延となる事象の発生防止に努めてまいります。

なお、過去3年間の主な事故発生については、次のとおりです。

	2011年度	2012年度	2013年度
車両脱線	0	0	0
踏切障害	2	1	0
人身障害	1	0	0
道路障害	3	2	7
計	6	3	7

(2) 災害（地震や暴風雨、降雪など）

2013年度は、雪害が1件発生しております。

降雪により、パンタグラフに雪が積もり離線したため、運転を見合わせたものです。

(3) 輸送障害（30分以上の遅延や運休）

2013年度は、1件発生しております。

自動車の運転手が道を誤り、新設軌道内に侵入し立ち往生したものです。

(4) インシデント（事故の兆候）

2013年度、インシデントはありませんでした。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 安全重点施策

安全目標を達成するため、運転保安監査による指摘事項等の整備改善に取り組むとともに、更なる安全性向上を目指し引き続き安全施策の実施を進めております。

項目	安全重点施策の内容	2013年度実績
軌道道床硬質構造化	レール・枕木交換・併用軌道の	レール交換長 277m
	アスファルト舗装の更新等	まくら木交換 909本
		併用軌道整備 467m
	電車線交換等	トロリ線張替 192m
踏切障害事故の予防	踏切道の整備	警報機柱建替 1基 遮断機交換 8基
	踏切の視認性の向上	閃光灯LED化 8台 踏切照明取替 2台

(2) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上のため、国・地方自治体からのご支援を頂き、特に軌道施設の更新に尽力しております。

今年度は、安全に関連する投資額は修繕費を含めた総額で、4億5千2百万円になりました。



● 張り替えたトロリ線



● 閃光灯を全方向型LED化

(3) 人材教育・啓蒙活動

当社では、安全輸送のための知識・技能向上を図り安全に役立つよう、毎年度、テーマを決めて教育訓練を実施しております。

(4) 異常時訓練

万が一の事態に備えて、毎年色々な事態を想定して復旧訓練等を実施しており、当年度におきましては、脱線復旧訓練および地震発生に伴う津波襲来に備えた避難誘導訓練を実施いたしました。



● 異常事態を想定した訓練風景

5. 当社の安全管理体制

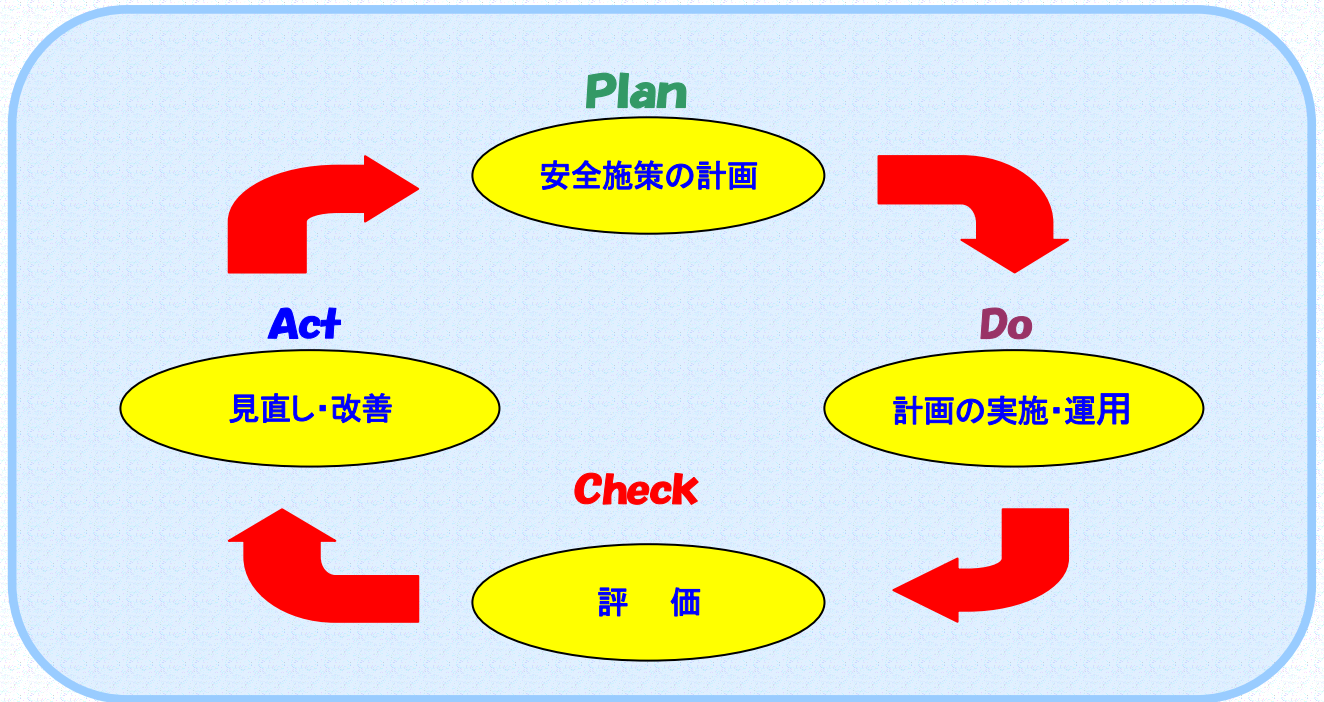
安全管理の質を向上するため、安全推進委員会で安全重点施策等、年度の計画を策定（P）、それぞれの部門で実行（D）、内部監査、四半期毎及び年度末に安全推進委員会においてマネージメントレビュー（C）を行い、継続的な改善（A）に取り組んでいます。

また、毎月1回「安全推進部会」を開催、日常の業務に反映させ事故要因の排除と防止に努めております。

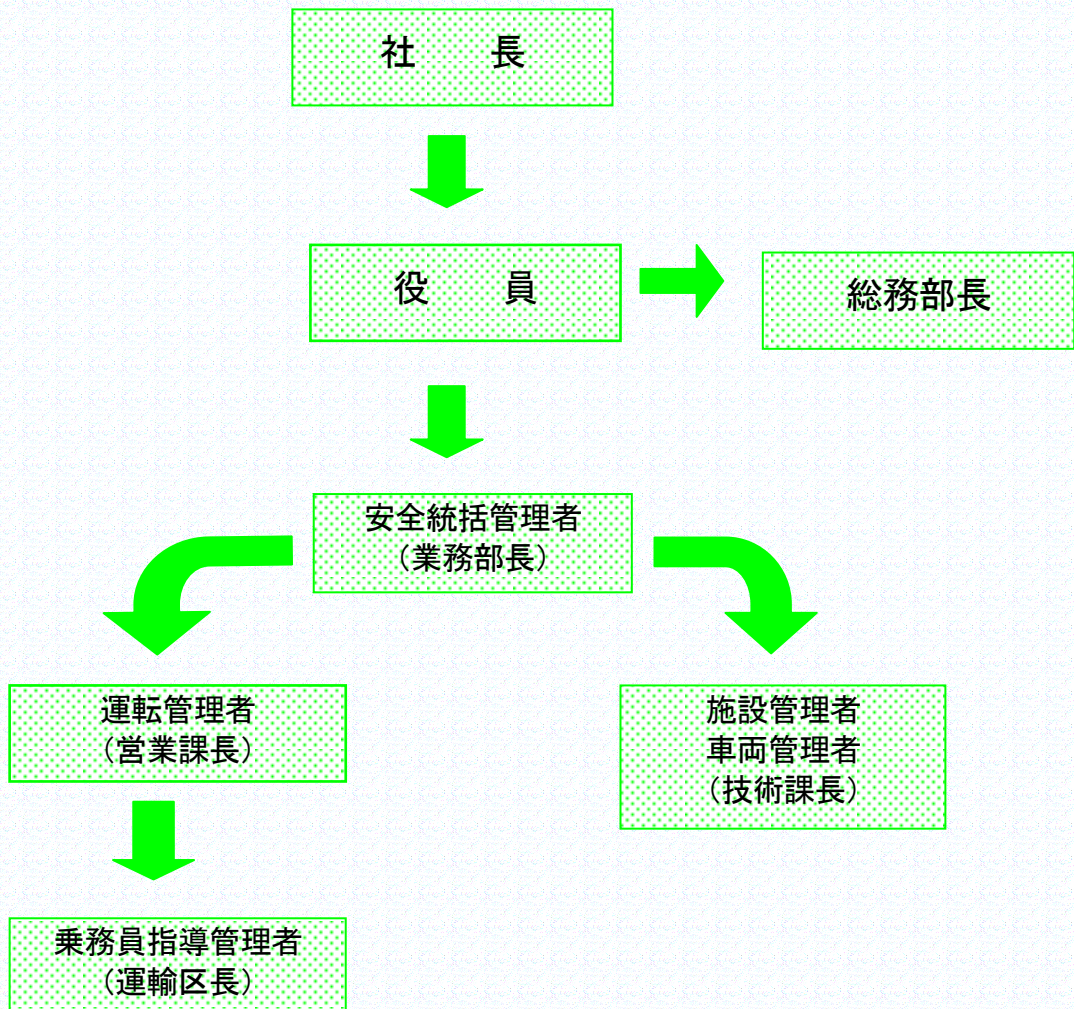


● 内部監査の様子

● PDCAサイクル



● 安全管理体制



役職と役割

- 社 長
輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
- 安全統括管理者（業務部長）
輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
- 運転管理者（営業課長）
安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
- 乗務員指導管理者（運輸区長）
運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
- 施設管理者（技術課長）
安全統括管理者の指揮の下、軌道施設に関する事項を統括する。
- 車両管理者（技術課長）
安全統括管理者の指揮の下、車両に関する事項を統括する。
- 総務部長
輸送の安全の確保に必要な設備投資計画、予算計画、要員計画その他必要な計画事項をとりまとめ、業務部長との調整を統括する。また、安全監理に係る監査を実施する。

6. 皆さまとの連携について

- (1) 「お客さまとのふれあいを大切にしております」
2013年度は、6月には「あびこ道車庫」において「路面電車まつり」を開催し、多数の方々にご来場いただきました。
また、3月には天王寺駅前に「堺トラム」の乗り入れを記念し、セレモニーを催しました。



● 路面電車まつりの様子



● 記念セレモニーの様子

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

●電車運行等について 営業課 電話 06-6671-3080
Fax 06-6674-1344

◇ 月～金 9:00～17:50 (土・日祝・年末年始を除く)

●施設関係等について 技術課 電話 06-6675-1375
Fax 06-6675-1378

◇ 月～金 8:30～17:20 (土・日祝・年末年始を除く)

●上記以外について 総務課 電話 06-6674-5146
Fax 06-6674-1344

◇ 月～金 9:00～17:50 (土・日祝・年末年始を除く)

各課共通

E-mail : haninfo@hankai.co.jp